

# 議会だより

SHIBAYAMA

2019  
February  
No.122

I Believe  
in FUTURE  
信じてる...

# 僕らの未来を 翼に乗せて

## CONTENTS

- 役場の機構改革.....2
- オランダの先進農業を誘致.....5
- 一般質問「町民の立場から点検」.....7
- 北陸で学んだ議会運営.....13
- 事務次官に要望書を提出.....14



# 状況に応じて新たなことを 実践するのが「地方創生」

平成30年第4回芝山町議会定例会（以下、「12月定例会」という。）は、12月4日に招集され、12月7日まで4日間の会期で開催されました。最終日には町長から提案された12議案全てを可決し、全日程を終了しました。

## 新体制3つの目標

1

### 町民の利便性を追及した組織

町民生活に密着した担当課を、本庁舎と南庁舎の1階フロアに集約。

2

### 成田空港の更なる機能強化に対応する組織

- ・都市計画と企画、空港地域振興を統合した「企画空港政策課」を新設。
- ・農業と、商工観光を担当する「産業振興課」を新設。

3

### 効率的な事務処理を目指した組織

消防防災と防犯交通安全に区長会担当を加えた「自治振興係」を総務課内に配置。

議案第2号「芝山町課設置条例の一部改正」

夢を持つことでは  
前には進めない

成田空港の更なる機能強化という国家プロジェクトに関係する様々な課題を実践するには、これまで以上に職員一人ひとりが勇気と決断をもってチャレンジすることが求められます。将来の芝山町の飛躍を第1に考えた役場組織再

編の議案が可決され、現在の7課から9課へと変更になり、芝山町役場は新しい春を迎えます。

- ① 総務課
- ② 町民税務課
- ③ 福祉保健課
- ④ まちづくり課
- ⑤ 企画空港政策課【新設】
- ⑥ 産業振興課【新設】（農業委員会）
- ⑦ 教育課
- ⑧ 出納室
- ⑨ 議会事務局

未来を切り開くための組織改革  
平成31年4月1日スタート！



【議案第2号】芝山町課設置条例の一部を改正する条例

## 住民視点からのまちづくり体制 充実強化が機構改革の目的

～企画空港政策課と産業振興課を新設～



**Q** (岩澤議員) 現在、町の未来を担う計画の策定が進んでいるが、その先の整備を見据えた組織づくりに重点を置く必要があると考えるが。

**A** (総務課長) 確かに様々な計画の策定が進んでいます。次の課題としては計画の具現化であることを想定しながら、計画実現に向けた組織作りを視野に入れた改革です。

**Q** (岩澤議員) 実施プランが来年度に策定され、早ければ再来年度から準備にとりかかると予想する。状況に応じて再来年度に組織改編する予定はあるか。

**A** (総務課長) より具体的な部分に重点を置いた計画の策定を踏まえて優先順位を決め、計画に合わせた再編はあり得ます。

12月  
定例会

# 議案審議

12月4日

開会初日に町長より上程された12議案が審議されました。また議案の概要説明は、11月30日の全員協議会においても行われております。(関連P 4)

【議案第10号】損害賠償の額の決定について

## 重度心身障害者医療費助成事業で 町民2人に損害賠償金を合わせて 約140万円支払う

～手続きの誤りによる損害賠償の支払い～



**Q** (岩澤議員) 議案の説明で「誤教示」とあったが、誰が誰に誤って教えられたのか。

**A** (福祉保健課長) 町職員が町民に誤って説明したという意味です。

**Q** (岩澤議員) この事業には千葉県からの補助金が交付されるはずだが、本事案は補助金対象となるのか。

**A** (福祉保健課長) 本助成事業は、千葉県が1/2、町が1/2負担となっていますが、本件に関しましては過去の事業年度案件であることから、全額町負担となります。



# 新しい街の風景に向かって

町の動きや行政運営に関する提案などが、全議員で構成される  
全員協議会で審議されました。

## 10月17日

- 10月17日
- 問（坂井議員）** 機構改革について、どのように改革したいのか。
- 答（総務課長）** 町民ニーズに対応したわかりやすい組織にします。
- 問（岩澤議員）** カーフューの弾力的運用の財源を基に補助金を拡充してはどうか。
- 答（町長）** Aラン先行加算金もあるので検討しています。
- 問（平山議員）** ※成田財特法の延長決定でどのような効果があるか。
- 答（町長）** 国庫補助事業が採択された場合、補助率がかさ上げされるもので、仮に50%補助事業の場合、更に25%が追加され合計75%の補助になります。
- 問（川口議員）** 電子入札制度の導入でどう変わるのか。

## 11月30日

- 11月30日
- 問（坂井議員）** 補正予算のパスポート取得代行手数料に関して中学2年生の人数と予算内訳は。
- 答（学校教育担当課長）** 56名で一人当たり1万5740円となります。
- 問（岩澤議員）** 定数条例の改正で時限的に職員定数を変更するとあったが、条例には時限的な文言は記されていないが。
- 答（総務課長）** 目的を達成したならば改正して減らします。
- 問（岩澤議員）** 農業委員の報酬は、以前は教育委員と同じだったが今回の改正で最大3倍以上の開きになってしまいが。
- 答（教育長）** 報酬に関して教育委員から特に意見はありません。
- 問（實川議員）** 公共下水道補正予算で外壁工事の内容は。
- 答（都市下水担当課長）** 台風の影響でクリーンセンターの西側と東側、南側の外壁タイルが剥がれ落ちる状況で修理の必要性があると判断しました。
- 問（小嶋議員）** 空港の駐車場を町民が利用する場合に割引できないか。
- 答（企画政策担当課長）** 空港会社に打診してみます。

来年度から実施される芝山中学校の海外修学旅行。国際感覚を育て、感性を磨くことを目的に、2泊3日の行程で台湾への渡航が予定されている。  
(写真/台湾の観光名所「九份」)

**成田財特法** 成田国際空港の周辺地域における公共施設その他の施設の計画的な整備を行うことを促進するために必要な国の財政上の特別措置（補助率のかさ上げ）を講ずるもの。





# 「空港づくりは 地域づくり」を実践

平成30年10月30日に議員全員による拡大空港対策委員会が開催され、町執行部より、成田国際空港の地域づくりに関する「実施プラン」策定に向けての整理状況が報告されました。

- 問（麻生議員）** 企業誘致に關し、工業団地整備を※デベロッパーが行う場合に県が補助金を出すという事でよいか。
- 答（企画政策担当課長）** 空港周辺には企業用地が必要であり、県が補助金を含めて、町、デベロッパーとの調整をします。
- 問（小嶋議員）** 開発を進めるにあたり、農振解除はできるのか。
- 答（企画政策担当課長）** 農振以外の用地を選定していきます。
- 問（川口議員）** 農業振興について、構造改善事業はどの様に位置づけされるのか。
- 答（企画政策担当課長）** 成田用水の受益地の確保が前段にあり、次に大規模ほ場整備事業があります。
- 問（實川議員）** 高谷川堤防の整備方針は。
- 答（企画政策担当課長）** 目的は河川改修であり、道路を併設することが最終目的です。
- 問（伊藤議員）** 芝山公園の再整備事業として、主要幹線道路と結ぶ道路整備を望むが。

- 問（企画政策担当課長）** 芝山公園整備事業と併せて町事業としてアクセス道路を整備します。
- 問（伊橋議員）** 生活環境整備について、子育てや高齢者福祉関連が手薄ではないか。
- 答（企画政策担当課長）** ハード面を重視した内容であり、ソフト面も考慮した内容にします。
- 問（實川議員）** 汚水処理事業について、市街地整備地区の川津場地区の整備が示されていないが。
- 答（企画政策担当課長）** 費用対

## ライクスワーン芝山農場プロジェクト

2020年10月開業を目指してオランダの種苗会社ライクスワーン社が川津場地先に芝山農場を計画しています。同社は野菜品種の開発、野菜種子の生産・販売に特化した種苗会社です。

日本においては、国内種苗会社、種苗店などへ果菜類（トマト、カラーピーマン、ナス、ミニきゅうり等）や、葉菜類（レタス、ホウレン草等）の品種の普及・販売に力を入れています。



▲11月30日の全員協議会で説明されたプロジェクト

- 問（伊橋議員）** 実施プラン全体の事業費はいくらなのか。
- 答（企画政策担当課長）** 個別の事業期間や事業計画費を積み上げてこれから試算します。
- 問（伊橋議員）** 重点実施項目は何か。
- 答（町長）** 成田財特法を見据えて、千代田地区、小池地区の整備、子育て、教育、福祉を核として進めていきます。
- 効果を考えると、合併浄化槽で対応します。今後の整備計画の中で検討します。

# 議員の賛否を公開

平成30年12月定例会で審議した議案とその結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	上程された 議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号	議決結果	議会 掲載ページ	①	②	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
					坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤栄	小嶋秀樹	戸井沢夫	石田謙一	内田白民	平山弘	川口幸雄	伊橋寿夫	
<b>条例の制定</b>																	
第1号	芝山町避難行動要支援者名簿に関する条例 (本人から名簿掲載拒否の意思表示がない限り名簿に記載し、避難支援者等の関係者と情報を共有しようとするもの)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>条例の一部改正</b>																	
第2号	芝山町課設置条例の一部改正(新たな行政課題との連動を視野に組織力の強化と住民サービスの維持向上を目的に組織改編を行うもの)		可決 賛(11)・否(0)	P 2・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	芝山町職員定数条例の一部改正(行政課題への対応を考慮し専門的技術職員の派遣受け入れや採用を推進するため職員定数を125名から130名に変更するもの)		可決 賛(11)・否(0)	P 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(農業委員会の委員報酬を改正するもの)		可決 賛(11)・否(0)	P 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	芝山町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正(受給資格者等の所得確認に伴う書類の確認年度を変更するもの)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成30年度補正予算</b>																	
第6号	一般会計(第3号)(機構改革に伴う庁舎改修工事費等3,702万3千円を増額し、総額52億666万1千円とする)		可決 賛(11)・否(0)	P 4・6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第7号	国民健康保険特別会計(第2号)(償還金及び還付加算金等1,129万7千円を増額し、総額10億5,262万6千円とする)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第8号	公共下水道事業特別会計(第2号)(クリーンセンター外壁修繕工事費445万円を増額し、総額3億5,797万7千円とする)		可決 賛(11)・否(0)	P 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第9号	介護保険特別会計(第3号)(地域密着型介護サービス給付金等930万5千円を増額し、総額6億6,529万7千円とする)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>損害賠償</b>																	
第10号	損害賠償の額の決定(重度心身障害者医療費助成事業において2名の町民に計140万9,785円を支払うもの)		可決 賛(11)・否(0)	P 3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>人事</b>																	
第11号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めること(任期満了となる2名の委員を再任するもの)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第12号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めること(任期満了となる1名の委員を再任するもの)		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

## 来年度、海外への修学旅行実施を前提に中学2年生にパスポートを交付

### 【議案第6号】平成30年度一般会計補正予算の主な内容

- ・総務管理費(庁舎改修工事、備品購入)……………452万5千円
- ・選挙費(県議会議員選挙)……………99万9千円
- ・社会福祉費(国民健康保険特別会計繰出金)……………727万6千円
- ・農業費(飼料用米等拡大支援事業補助金等)……………128万2千円
- ・道路橋梁費(電柱移設補償費)……………130万円
- ・教育総務費(パスポート取得代行手数料)……………88万2千円



# 町民の立場から

# 点検

芝山町の様々な課題や将来的な計画などを、提出議案とは関係なく議員個人として自由に考えを聞くことのできる一般質問。12月定例会では4名の議員が住民の声に背中を押されて登壇しました。

## 12月定例会 一般質問

### ①坂井慶子議員…………… P 8

- ・町の防犯対策について
- ・学校教育施設等及び子育て関連施設のあり方検討委員会の今後の進め方について

### ②岩澤達弥議員…………… P 9

- ・財政状況について
- ・上水道について
- ・町道整備について

### ③小嶋秀樹議員…………… P 10

- ・都市マスタープランの策定について

### ④實川嘉一議員…………… P 11

- ・上下水道について
- ・成田国際空港の機能強化について

※12月定例会の傍聴者は11人でした。



# 町の防犯対策は？

## 安心安全なまちづくりを

**問** 町内の犯罪件数は把握しているか。

**答** 【町長】町内の犯罪件数は平成30年1月から10月までで56件、前年の75件と比べ減少しています。県警や山武警察署から情報提供を受けています。

**問** 隣接する市町との間で、子供たちの安全のために不審者情報などは共有されているか。

**答** 【町長】不審者情報は山武地区の教育委員会のマニユ



各地区を回る防犯パトロールカー

**答**

【町長】自分たちの住む地域は自分たちで守るとい

自主防犯意識の啓発に努めます。防災無線、町情報メール、さらにはホームページも活用させたい

アルで対応していますが、この連絡体制について再度、周辺市町の教育委員会とも確認をします。

**問** 町内の犯罪件数や犯罪の種類、被害防止のアドバイスなど、ホームページでもっとわかりやすく伝えてはどうか。防犯協会とも連携して防犯ボランティアの人数を増やすべきでは？



坂井 慶子 議員  
(創芝会)

(所要時間54分)

と思います。

**問** 役場、小中学校、保育所などの公共エリアとその周辺道路に防犯カメラを設置してはどうか。

**答** 【町長】現在は芝山千代田駅前の、自転車駐車場に防犯カメラ2台を設置しています。今後、不特定多数が利用する公共施設では、設置の必要性と財政負担を考え検討します。

## 保護者、住民の意見はきちんと反映されるのか。

**問** 学校教育施設等及び子育て関連施設のあり方検討委員会の、委員の人選で保護者代表や現場の保育士、学校教諭が少ないと思う。特に若い子育て世代の代表である保育所の保護者には、今後の事業内容を十分に理解していただくべきだ。

今年度たった5回の委員会でこれからの教育や子育て施設を含む、すべての環境について決めるなど無理だと思う。早急に結果を出すより、学校や保育所の保護者や住民の皆さんと、説明や意見交換の場を持つべきと思うがどうか。

**答** 【教育長】委員は各関係機関から幅広く19名で構成されています。公共施設等総合管理計画を踏まえた上で、施設の整備の仕方考えます。今後必要に応じて各所での説明にも丁寧に対応したいと思います。



1月13日に文化センターで開催された成人式





# 都市計画 マスタープランの 策定に向けて



小嶋 秀樹 議員  
(清祥会)

(所要時間59分)

**問** 新たな都市計画を策定する上で重要なものは、町全体のゾーニング分けだと考えるがどうか。

**答** 【町長】私もそのように考えています。小池と千代田を核とした特色ある地域づくり、それをつなぐ道路網と公共交通のネットワークを進めます。

**問** 産業動線（企業）、生活動線（住民）、観光動線（インバウンド）を考慮し、快適で便利に暮らせるようなゾーニング設定をすべきではないか。

**答** 【町長】開発するエリアと保全するエリアを機能別にゾーニングし、これらを有効活用できるように連結することが大事だと考えています。

**問** 町の形が大きく変わろうとする今、大胆な事業を實行できるチャンスではないか。また、策定委員会とは別に都市計画に関わる専門家によるプロジェクトチームも立ち上げてはどうか。

**答** 【町長】千代田はハイテク都市、小池はスマートシティを目指したい。プロジェクトチームは当町の規模、役場の

組織体制、予算、時間などの制約を勘案すると難しいと考えています。

**問** 国道296号線とはにわ道の4車線化が本町道路網の根幹と考えるがどうか。

**答** 【町長】両方の4車線化は必要です。国、県、NAAには強く要望します。

**問** 圏央道と空港を結ぶ高規格道路が千代田地区を通る計画があるようだが、住民の生活に配慮した慎重な検討が必要と考えるがどうか。

**答** 【町長】県、NAA、多古町とともに国に要望していますが、位置や構造は決まっていますが、住民の生活に十分配慮した検討をします。

**問** はにわ道沿いの町中心部に、新たに町の核となるコ

ンパクトシティーを造るという発想をどう思うか。

**答** 【町長】時期尚早と考えています。空港機能強化が終わった後、人口増や税収増の見込みが立った時に検討します。

**問** 人口増を目指すならば、空港へ通勤する公共交通の整備が必要と考える。芝山鉄道の延伸やLRTの導入などを再考すべきと考えるがどうか。

**答** 【町長】芝山鉄道の延伸やLRTの導入は、ともに今後の需要予測が必要であり、まだまだ議論の必要がある事業だと思いません。現時点では考えていません。

**問** 空港用地、移転地域、農振活用できる土地はどのくらいあるのか。また、限られた土地の有効活用には、規制緩和が必要不可欠ではないか。

**答** 【町長】具体的な面積は調査中ですが、容易に開発できる土地は限定的です。規制緩和については、策定委員会の検討結果を踏まえ、国や県に働きかけていきます。



# 騒音下の住民に恩恵を

## アドバイザリー契約を

**問** 30年度当初予算で上水道構  
想策定後業務委託料  
546万5千円計上されている  
が進捗状況は。

**答** 【町長】 現況調査として、  
利用可能な水源の調査を重  
点的に行っており、アンケート  
による意識調査を行ないました。

**問** 基本構想策定にあたり現時  
点での課題は。

**答** 【副町長】 水源の確保に伴  
う費用の算出が一番の検討  
内容です。



はにわ台団地浄水場

**問** 上水道構想策定にあたり新  
規事業のため経験者がいな  
いので県や近隣市町とのアドバ  
イザリー業務を導入しては。

**答** 【町長】 現在、コンサルタ  
ントに委託して基本構想を  
作成しています。人材育成につ  
いて、千葉県職員の退職者再任  
用制度なども活用し、効率的な  
人材確保に努めます。

**問** 農業集落排水事業を含め上  
水道事業を統合し、事業  
のスリム化を図っては。

**答** 【町長】 それぞれの事業主  
体は所管官庁が異なること  
から、統合することは難しいと  
思うが、今後、上水道事業が事  
業展開した時点で考えます。

**問** 成田国際空港株式会社  
(NAA) はA滑走路側の

1時間延長の先行実施について  
19年の冬ダイヤからの意向を示  
したが芝山町の意向は。

**答** 【町長】 成田空港圏自治体  
連絡協議会の場で協議を  
図りながら、芝山町の意向を決定  
します。

**問** 夜間飛行緩和の先行実施を  
踏まえて、A滑走路側の騒  
音下の市町に対し、周辺対策交  
付金の中から環境対策に充てる  
ことを目的とする「A滑走路特  
別加算金」が交付されるがその  
使い道は。

**答** 【町長】 現状では交付額、  
交付時期が不明確であり、  
今後、協議する必要があると考  
えます。

**問** 空調維持管理補助金の拡大  
や固定資産税の助成拡大を  
A滑走路側の騒音下住民に先行  
実施しては。

**答** 【町長】 そういった考え方  
も成り立ちますが、今後、

しつかりと提案させていただき  
ます。

**問** 芝山町議会が地域振興策の  
早期実現に関する決議書及  
び要望書を国、県、NAAに提  
出したがどう認識しているか。

**答** 【町長】 関係機関が一体と  
なって今後策定される実施  
プランに基づいた地域振興策の  
速やかな実行、財源の確保を強  
く要望するなど、町議会の意思・  
決意であると認識しております。

## 住宅専用地域の指定を



千代田地域第一種住居地域の現状

**問** 都市計画の※第一種住居地  
域に倉庫が建設されている  
が、住宅専用地域の指定が必要  
と考えるが。

**答** 【町長】 特に千代田地域の  
第一種住居地域にこれ以上  
の倉庫は基本的に許可しないの  
は当然です。

實川 嘉一 議員  
(創芝会)

(所要時間44分)



## 水が結んだ歴史ロマンの縁

11月8日 福島県小野町議会



町長応接室での意見交換

阿武隈山系の中部に位置し、平安時代の女流歌人「小野小町(おののこまち)」の生誕伝説が残されている、福島県小野町議会の企業対策特別委員会の視察団一行9名が芝山町を訪れ、町長や副議長らと意見交換を行いました。地下水サミットでの交流がきっかけとなった両町。小野町の大和田町長は「広々とした大地を見て、古代から人々が住み続ける理由が良く分かった。人参の作付けはとても魅力的だ」と、芝山町の感想を語っていました。

## 地方の躍進こそが日本の未来

11月21日 町村議会議長全国大会

「地方創生の実現をめざして」をスローガンに、第62回町村議会議長全国大会が東京都内で開催されました。来賓として出席した安倍総理大臣は「地方が輝いてこそ日本の未来は明るくなる。政府としても町村が創意工夫により進める施策を、制度的・財政的な面から支援していきたい」と祝辞を述べました。大会は要望と決議を採択後、ガンバローコールで締めくくられました。



来賓として祝辞を述べる安倍総理大臣

## 消費税10%は三度目の正直

11月13日 県議会議長会研修会



県政について講演する高橋副知事

故田中角栄元首相の番記者として記者活動を始めて以来、24人の総理大臣を直接取材するなど、政治ジャーナリストとして活躍する泉宏先生と千葉県の高橋副知事を講師に招き、千葉県町村議会議長自治研修会が千葉市内で開かれました。過去2度、引き上げ延期となっている消費増税。政界に広い人脈を持つ泉先生は「消費税の増税は来年度予算編成の大前提ではあるものの、参議院選挙前に三度目の延期もあり得る」との見解を交えながら、政治日程予測を議長らに詳しく説明しました。





(写真左上から) 街並みに溶け込むデザインの金沢市役所/金沢市議会棟会議室での研修/志賀町議会の視察で挨拶する麻生委員長/研修のテーマは「移住定住促進プロジェクト」/志賀町議会の本会議場



通年議会の導入後も問題は  
ございません。

芝山町議会運営委員会視察研修

## 流行に流されない魅力 が自治体を輝かせる。

平成30年10月18日からの2日間、議会運営委員会の視察で石川県金沢市議会と志賀町議会を訪れました。目的は「議会改革」と「まちづくり」で、これからの議会のあり方と空港機能強化に伴う土地利用やマスタープランの作成に役立てるための視察でした。

金沢市議会においては、議会改革の五本柱として、議会基本条例の制定・通年議会・一般質問の一问一答方式・広報の充実・市民との意見交換会を掲げ、首長と対等な立場で市政を運営していくという思いから議論を重ね、現在の議会運営にいたっているとのこと。まちづくりについては、北陸新幹線の開業後を見据えた「十年間のまちづくり計画」を策定し、古き良き物と新たな創造性を調和させ、市の持続的発展を目指しているようです。

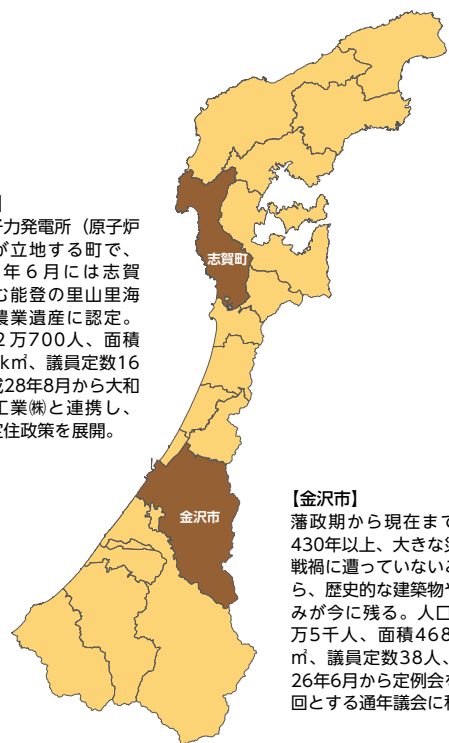
志賀町においては、定住促進・住宅団地の造成について研修をおこなってきました。町の大きな課題である人口流失に歯止めをかけるため、始めに手がけたことは、議会の中で定住対策も含めた議論や徹底的な分析を行ったそうです。その結果、妊娠・出産にともなう医療費助成や多子世帯保育料無料化などの子育て支援策、移住定住者向けの住宅取得やリフォームの助成金、空き家対策など、官民一体で取り組む様々な政策を導き出し実現させました。中でも一番大きな施策は、国の交付金や補助金を利用して二つの住宅団地を造成したことです。そ

して、北陸電力志賀原発や能登の中核工業団地の従業員に定住してもらえるように、町外向けのPRに力を入れて取り組んだそうです。

このような施策を実現できた理由は、原子力発電所からの交付金を自由に活用できたからであり、本町も空港からの交付金を制限なく活用できれば、新たな事業展開が期待できると思われます。

### 【志賀町】

志賀原子力発電所（原子炉2基）が立地する町で、平成23年6月には志賀町を含む能登の里山里海が世界農業遺産に認定。人口約2万700人、面積246.76km<sup>2</sup>、議員定数16人。平成28年8月から大和ハウス工業㈱と連携し、様々な定住政策を展開。



### 【金沢市】

藩政期から現在までの約430年以上、大きな災害や戦禍に遭っていないことから、歴史的な建築物や街並みが今に残る。人口約46万5千人、面積468.64km<sup>2</sup>、議員定数38人、平成26年6月から定例会を年1回とする通年議会に移行。

# 未来への責任を背負って

～成田空港周辺(東側・南側)の地域振興策早期実行に関する要望活動～



昨年3月13日に「成田空港の更なる機能強化策」が、四者協議会で合意されてから約1年一。成田空港周辺の市・町では、地域活性化の原図となる「実施プラン」の策定(平成31年度策定)に向けた調整が進められています。

芝山町議会では、多古町議会と横芝光町議会と足並みを揃え、地域づくりの基盤となる共通した課題の解決を目的として昨年11月に、国土交通省、千葉県、成田国際空港株式会社(以下「NAA」という。)への要望活動を展開しました。



【成田空港周辺9市町】  
成田市、富里市、香取市、  
山武市、栄町、神崎町、  
多古町、芝山町、横芝光町



👉【事務次官】 国務大臣を長とする各省庁に1人ずつ置かれ、大臣または長官をたすけて省庁の事務を整理し、各部局と機関の事務を監督する一般職国家公務員の最高位の職。

## 【決議書の概要説明】

### 地域振興策の早期実行と財源の確保

平成30年3月の四者協議会で合意された成田空港の更なる機能強化策は、正に、日本の未来を背負ってスタートした「国家プロジェクト」であると私たちは認識しております。現在、成田空港周辺市町では地域振興策を盛り込んだ「実施プラン」の策定に向けた調整が進んでいる状況であり、芝山町議会・多古町議会・横芝光町議会としても、この実施プランに沿った中での地域振興策の実現が、それぞれの町の発展や地域格差解消に結びつくものと期待を寄せております。

こうしたことから、三町の議会では、来年度に策定される地域振興策の早期実行と合わせて、事業実施に伴う財源の確保を要望すべく、9月定例会にて、それぞれ決議書を議決し、提出しました。

## 【要望書の概要説明】

### 最重要課題の5項目を要望

要望書については、芝山町と横芝光町で、国・県・NAAの三者に対し、それぞれ直接的、間接的な関係があるものと考え、同じ内容の要望書を提出しました。

要望内容は地域で暮らす「人」を対象とした「まちづくり」を推進する上での最重要課題として、5項目を拾い上げました。  
一、地域の主要な交通路ともなるべき新たな道路の整備。



◀NAA本社でインタビューを受ける、芝山町と多古町の議長

要望書を受け取った夏目社長は「今回要望いただいた5項目は非常に大きな事柄です。事務次官に直接お会いして提出したことも大きいです。東西格差、南北問題の解消に向けて努力していきたいと思っております」と、要望事項の重要性を受け止めていました。(11月22日 NAA本社)







千葉11区選出の森英介衆議院議員（写真右から2番目）を交え森事務次官（写真右）と意見交換をする議員団。森事務次官は「国・県・NAA・市町の役割分担を明確にしたうえで実施までの期限を決めてしっかりと対応していきたい」と今後の方針を説明。（11月19日/国土交通省事務次官室）

**👉【実施プラン】** 成田空港周辺9市町における地域振興策の骨格をまとめた「基本プラン（H29年度策定）」を受けて、自治体別に具体的な地域活性化策（事業）を盛り込んだ計画で、平成31年度に千葉県が策定する予定。

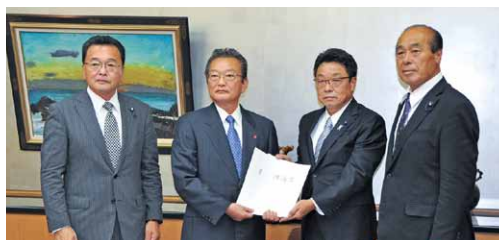
- 平成29年度  
基本プラン策定
- 平成30年度  
地域振興策  
実施のための  
調査・検討
- 平成31年度  
実施プラン策定
- 平成32年度以降  
プランに基づいた  
地域振興策の実施

**未来**

私たち議会は、住民の代表として成田空港の更なる機能強化案に合意したと同時に、地域振興策を実現させなければならぬという未来への責任も背負ったと認識しております。

いずれも一朝一夕では解決しない課題ではございますが、成田空港の南側地域で暮らす住民の、生活環境向上のためにも「未来への約束」として受け止めていただき、地域振興策の最優先課題として、その方策を前向きにご検討いただけるよう要望しました。

- 二、どんな雨の降り方であってもしっかりと水を流すための河川改修。
- 三、交通渋滞の緩和や騒音・振動・廃ガスなどの環境対策にも繋がる公共交通システムの構築。
- 四、取得した用地の積極的で柔軟な活用。
- 五、移転対策とも密接に関係する、農用地除外手続きや農地転用許可の規制緩和。



「実施プランの目的は、関係者が連携して機能強化の効果を地域が受け止め、地域全体にくまなく波及させること」と、実施プラン策定の目的を確認した高橋副知事（左から2番目）。（11月22日/千葉県庁知事室）

**要望5項目**

1. 周辺道路の整備
2. 栗山川と高谷川の河川改修
3. 公共交通システムの構築
4. NAA所有地の利活用
5. 農地等の規制緩和

# My Episode 7

# Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Qどんなきっかけで、芝山町にやって来ましたか？

出身は栃木県真岡市です。大学時代に主人と出会い、結婚を機に芝山町へ来ました。

Q芝山町の印象は？

緑豊かで、カラフルな飛行機が間近に飛ぶ、不思議な風景を楽しめる町だと思います。

Q芝山町での生活はどうですか？

5歳、2歳、1歳の子育てに追われる毎日です。保育所や習い事への送り迎えをしたり、子育て支援センターに行ったりしています。

Q町に望むことは？

子育て支援センターは、お友達と遊べるし、先生方は良い方ばかりなので、大好きな場所です。けれども年齢の違う子供たちを、ひと部屋だけで遊ばせるのには無理があると思います。広い場所が欲しいですね。



すだれ ちえ  
**簾 千恵さん**  
(息子 けんせい 健世くん)  
(大台西)

## Information

平成31年第1回芝山町議会定例会のお知らせ

3月5日(火)から  
18日(月)

### 開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。私たちに一番身近な政治を感じてみませんか。

### 3人の子育て中。子供の医療費補助が18歳までになることを望んでいます。

編集後記

昨年は全国的に災害の多い年でした。そんな中、若いスポーツ選手の海外での活躍など、明るいニュースも数多くありました。今年も、4月1日に発表されることになった「新元号」を楽しみにする方も多いのではないのでしょうか。

町でも新年の幕開けを祝う仁王尊カウントダウン花火で恒例行事がはじまり、1月6日には町消防団による出初式が多くの来賓が見守る中、盛大に行われました。私達にとっていつ襲ってくるかわからない災害を思うと、消防団の存在は地域の守護神としても大変重要であります。1月13日には大人への決意も新たに、77名の新成人が誕生しました。

今年も成田空港の更なる機能強化に向けて大きく動きだす大事な年です。皆様も様々な考えをお持ちかと思えますので、是非とも私達にご意見をお聞かせ願いたいと思います。議会としても一致団結のもと、まちづくりを進進してまいります。

編集委員一同